

CHOFU

温水熱源機付エアコン

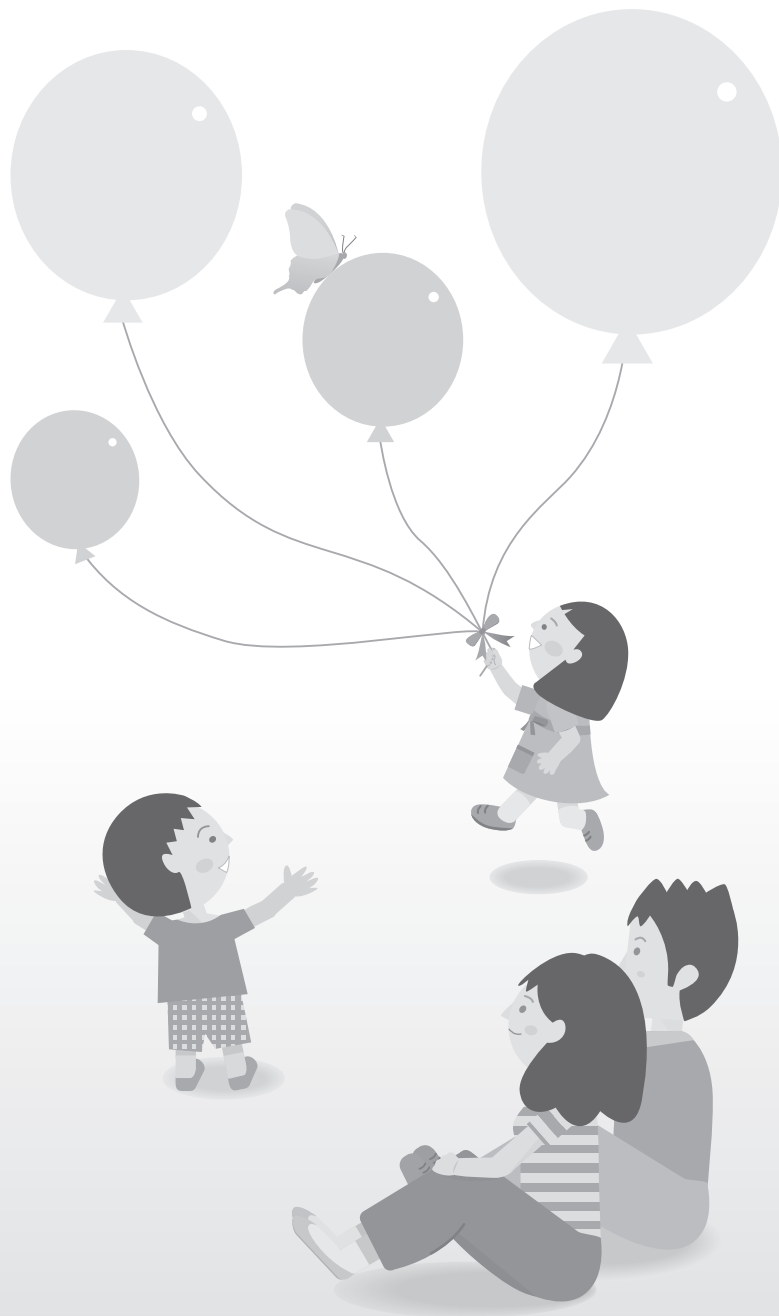
取扱説明書

形名

RAY-4042X

RAY-4042XE1

保証書別添付



ご使用前のお願い

- 本書には床暖房用リモコンの操作説明は記載されていません。
床暖房用リモコンに付属している「取扱説明書」と併せてお読みください。

このたびは長府製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

20862618 (K)

取扱説明書をお読みになる前に

使ってみよう！

エアコンを使いたい

冷房・除湿・暖房・送風

▶ 16・17ページ

エアコンを早く
効かせたい

パワフル ▶ 18ページ



起床する前にエアコンを運転させたい

入タイマー ▶ 21ページ

睡眠中にエアコンを
停止させたい

切タイマー ▶ 22ページ

おやすみタイマー ▶ 20ページ

困ったときは？

お手入れの方法は？

▶ 28～37ページ



エアコンや床暖房の
動きがいつもと違う

▶ 38～40ページ

エアコンのランプが
点滅している！

▶ 41ページ

もくじ

ページ

ご使用の前に

取扱説明書をお読みになる前に 2

安全上の注意..... 4

各部の名称(外観図) 10

リモコンの名称とはたらき..... 11

運転の前に(リモコンに乾電池を入れる)(現在時刻を設定する) 12

(リモコンの取扱い) 13

(空気清浄フィルタの取付け) 14

基本の使いかた

運転する(冷房・除湿・暖房・送風)..... 16

強めに冷房・暖房をする(パワフル) 18

風の向きを変える(上下の風向調節)(左右の風向調節) 19

便利な使いかた

タイマーを使う(おやすみタイマー) 20

(入タイマー) 21

(切タイマー) 22

(入タイマー・切タイマーの組み合わせ) 23

必要なときに

エアコンの設定を変える(エアコン設定)(HEMS接続の設定)..... 24

リモコンが使えないとき(応急運転) 26

上手な使いかた 27

日常の点検・手入れ(点検・手入れの前に)(点検・手入れの流れ)..... 28

(点検) 29

(定期点検のおすすめ) 31

(手入れ) 32

(シーズン前の準備)..... 35

(循環水の補給) 36

(長期間使用しないとき) 37

故障かな?と思ったら(修理を依頼する前に) 38

(エアコンのランプが点滅したとき) 41

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について..... 42

仕 様..... 43

アフターサービス 裏表紙

安全上の注意(必ずお守りください)

●本書では、人への危害や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を次のように分類して記載していますので、必ずお守りください。



警告

人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。



警告

据付け時

- 据付けはお買い求めの販売店に依頼する
火災・感電・水漏れ・ガス漏れ・機器の落下の原因になります。



- 電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する
専用コンセントを使用しないと、火災や発熱の原因になります。



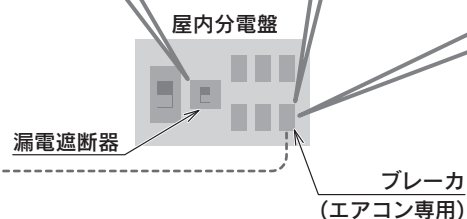
- 延長コードの使用、電源コードを切断して延長しない
電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。延長コードの使用や電源コードを切断して延長することは絶対にしないでください。火災・感電・発熱の原因になります。



- 電源は専用回路を使用する
火災や発熱の原因になります。



- 漏電遮断器を取付ける
漏電遮断器の設置が必要です。取付けられていないと感電の原因になります。

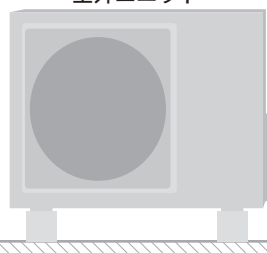


アース端子

電源プラグ

電源コード

室外ユニット



アース端子
(機器内)

- アース工事をする

(この機器はアース付き電源コードになっています。)
アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース工事が不完全な場合は感電の原因になります。



移設・修理時

- エアコンを移設する場合や修理が必要な場合はお買い求めの販売店に相談する
火災・感電・水漏れ・機器の落下の原因になります。



- 指定冷媒以外は使用(補充・入替え)しない
故障・破裂・けがの原因になります。



●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。		実行 「しなければならない」内容です。
---	----------------------	---	------------------------

使用時

●異常時は運転を停止して電源プラグを抜く、またはブレーカを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
異常のまま使い続けると、火災・感電・故障の原因になります。

- ・ブレーカがたびたび落ちる。
- ・電源コードやプラグが異常に熱い。
- ・電源プラグが変色している。
- ・運転中にこげくさい臭いがする。
- ・室外ユニットや配管接続部から循環水が漏れる。
- ・室内ユニットから水が漏れる。
- ・架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。
- ・異常な音や振動がする。
- ・その他の異常や故障がある。



電源コード、電源プラグについて

●タコ足配線はしない

火災・発熱・感電の原因になります。



●電源コードは束ねたまま使用しない

火災・発熱・感電の原因になります。



●電源コードは破損させない、加工しない

重い物を載せたり、加熱したり、加工したり、引張ったりしないでください。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。



●電源プラグを抜いて停止させない

火災や感電の原因になります。



●濡れた手で電源プラグの抜き差しや、室内ユニットのスイッチを操作しない

感電の原因になります。



●電源プラグは確実に差し込む

電源プラグは、ほこりの付着・つまり・がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりの付着・つまり・がたつきがあると、火災や感電の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



●電源プラグのお手入れをする

定期的に電源プラグを抜き、電源プラグとコンセントのほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



●冷えない、暖まらない場合はお買い求めの販売店に相談する

お部屋が冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。機器に使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・こんろなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



●自分で分解・改造をしない

火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



●長時間、冷風を体にあてない、冷やしすぎない

体調不良や健康障害の原因になります。



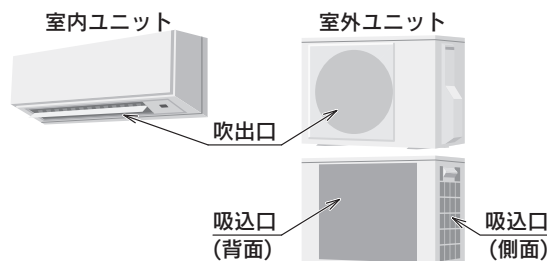
●長時間、吹出口付近で温風を体に直接あてない

低温やけどや脱水症状の原因になります。



●吸込口や吹出口に指や棒などを入れたりしない

内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。



●室内ユニット内部の洗浄はお客様ご自身で行わず、お買い求めの販売店に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品の破損や水漏れ、電気部品やモータの発煙・発火・故障などの原因になります。



安全上の注意(必ずお守りください)

警告

使用時

- 殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを本体の近くで使用したり、直接吹きかけない

発煙・発火・水漏れ・故障・腐食などの原因になります。

- 不凍液を乳幼児やお子様の手の届く所に置かない

万一飲んだ場合は、すぐに吐かせて医師の診断を受けてください。健康を害する原因になります。

低温やけど(※)に注意

- 床暖房パネルの上で就寝しない

乳幼児・お子様・お年寄り・病気のかた・からだの不自由なかた・皮膚の弱いのかた・非常に疲れているかた・深酒・睡眠薬を飲まれたかたは、熱くてもお客様ご自身で調節ができないため、低温やけどの原因になります。

- 床面温度を上げすぎない

低温やけどの原因になります。

※低温やけどは、体温より少し高めの温度(44～50℃)に長時間触れ続けることによって起こるやけどのことです。

注意

据付け時

- 油煙の多い場所、油成分が浮遊している場所、可燃性ガスや腐食性ガスが漏れるおそれのある場所、金属製のほこりがある場所には設置しない

引火・発火・故障・腐食の原因になることがあります。

使用時

- 掃除をするときはエアコンと「床暖房」の運転を停止した後、電源プラグを抜く 28ページ

内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。

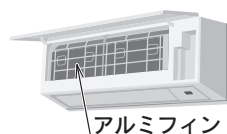
- 不安定な台の上に乗らない

フィルタの脱着やお手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒してけがの原因になることがあります。

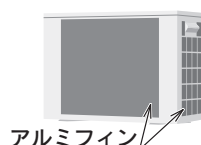
- アルミフィンに触らない

室内ユニットのフィルタの脱着やお手入れのときはアルミフィンに触らないでください。また、室外ユニットの側面や背面の吸込口からアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。

室内ユニット



室外ユニット(背面)



- 他の目的に使用しない

この機器は一般家庭でご使用いただくために製造された物です。食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途に使用すると、思わぬ事故の原因になることがあります。

- 運転中や停止直後に給水タンクのふたを開けない

循環水が飛び散ってやけどの原因になることがあります。

- 動植物に風があたる場所に設置しない
動植物へ悪影響を与える原因になることがあります。



- 室外ユニットのドレン排水が落ち葉や泥などで容易につまる場所には設置しない



- 純正部品を使用する

当社純正部品を使用しないと事故の原因になることがあります。



- 冬期には凍結予防のため電源を切らない
循環水に水道水を使用している場合に電源を切ると、機器や配管が凍結して破損する原因になることがあります。



〔循環水に不凍液を使用している場合は外気温が -20°C (無風状態)まで凍結しません。〕

- 落雷のおそれがあるときの処置

発火や感電、電子部品の損傷による故障の原因になることがありますので、雷が発生したときは、運転を停止しすみやかに電源プラグを抜く、またはブレーカを「切」にしてください。



- リモコンの乾電池について

以下のことを守らないと、破裂や液漏れなどにより、けが・やけどの原因になることがあります。万一液に触れた場合は、水でよく洗い流してください。また、リモコンなどに液が付着した場合は、液に直接触れないでください。



- ・充電しない。
- ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。
- ・乾電池に表示している使用推奨期間を過ぎて使用しない。
- ・使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしない。
- ・ショート・分解・加熱・火の中に投入しない。
- ・乾電池を廃棄するときは、端子にテープなどを巻きつけて絶縁する。

- 電源コードを引張らない

電源プラグを抜くときはプラグを持って行ってください。火災や発熱の原因になることがあります。



屋内分電盤

ブレーカ
(エアコン専用)

電源プラグ

室内ユニット

リモコン

電源コード

- エアコンの風があたる場所に燃焼器具を置かない

燃焼器具が不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になることがあります。



- 室内外ユニットの吹出口から1m以内の場所にライターやスプレーなどを置かない

爆発や発火の原因になることがあります。



室外ユニット

ドレン排水口

- ドレン排水が室外に排水されていることを確認する

冷房中にドレン排水口を確認してください。排水されていない場合は水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。



安全上の注意(必ずお守りください)

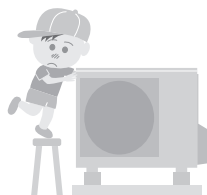
⚠ 注意

使用時

使用上の注意

- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

けがの原因になることがあります。



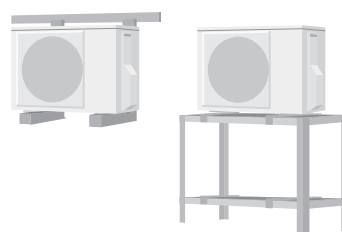
- エアコンを運転中に床面などにワックスを塗布しない

室内ユニット内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になることがあります。ワックス塗布後は、十分に換気を行ってから運転してください。



- 据付台が傷んだまま使用しない

室外ユニットが落下してけがの原因になることがあります。



- 乳幼児にリモコンで遊ばせない

誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。



- 室内ユニットを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せたりしない

漏電による感電の原因になることがあります。



- 室内ユニット・室外ユニットの下や近くに電気製品や濡れて困る物を置かない

室内ユニット・室外ユニットから水滴が落ちることがありますので、感電・汚損・故障の原因になることがあります。



- 「冷房」「除湿」中、窓やドアを開けた状態で長時間運転しない

吹出口に露がつき水滴が落ちて、家財を濡らす原因になることがあります。



- 燃焼器具を同時に使用するときはこまめに換気する

換気が不十分な場合、酸欠事故の原因になることがあります。



- 室外ユニットの周囲に物を置いたり、落ち葉がたまったりしないようにする

落ち葉などがあると、小動物が侵入して内部の電気部品に触れ、発火・発煙・故障の原因になることがあります。



床暖房パネルについて

- ライターやスプレーなどを置かない

火災や爆発の原因になることがあります。



- 釘や突起物を刺したり、固い物をぶつけたら、落としたりしない

水漏れや故障の原因になることがあります。



- 1箇所に荷重をかけない

ピアノなどの重い物を置く場合は緩衝材を敷いて、1箇所に荷重がかからないように設置してください。水漏れの原因になることがあります。



- 調度品や家具などを置かない

変形や変色の原因になることがあります。



- 張り替えや修理はお買い求めの販売店、または専門業者に依頼する

水漏れの原因になることがあります。



お願い

使用時

リモコンの注意

- 操作が終わったらふたを閉じる
けがや破損の原因になることがあります。
- 濡れた手で操作したり、水をかけたりしない
故障の原因になることがあります。
- 分解したり乱暴に扱ったりしない
故障の原因になることがあります。
- 掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・
みがき粉・ガラスクリーナーなどを使用しない
印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因になることがあります。

- テレビやラジオなどを近くに置かない
映像の乱れや雑音を防止するため、電波を使用している機器は室内ユニットや室外ユニットから離れた場所に設置してください。

- 循環水に不凍液を使用する場合は別売の純正
不凍液や純正補充液を使用する
指定以外の物を入れると故障の原因になることがあります。

- 床暖房パネルが室外ユニットより上方にある場合は電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」
にしたりしない
床暖房パネルに空気がたまり、「床暖房」ができなくなることがあります。



次のような場所に設置されていないことを確認してください

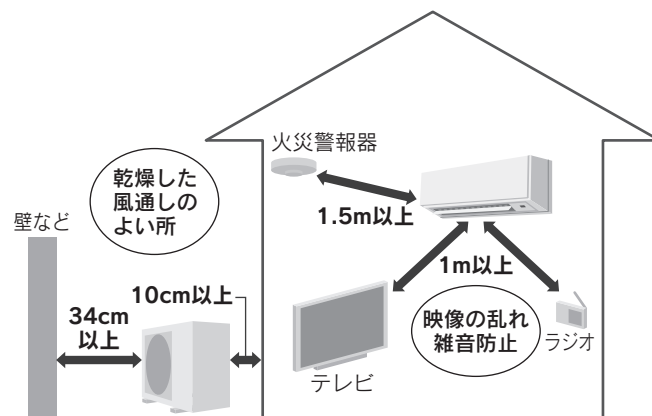
- 最低外気温が -25°C 以下になるおそれがある地域
(外気温が -20°C を下回る場合は必ず連続運転で使用し)
てください。
- 隣家などに近い場所
- 工業用マシンなど高周波ノイズを発生する機器がある場所
- 塩害の起きやすい場所
- 温泉地などで硫化ガスにさらされる場所
- 積雪により室外ユニットがふさがれてしまう場所
- 油が飛び散ったり、油煙がたちこめたりする場所
- 火災警報器と室内ユニットの吹出口との距離が1.5m未満
の場所

騒音にご配慮ください

- 据付けにあたっては室内ユニットや室外ユニットの重量に充分耐える場所で、運転音や振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 故障・能力低下・騒音の原因になりますので、室外ユニットの吹出口近くに物を置かないでください。
- 運転中に異音がある場合は運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカを「切」にしてお問い合わせの販売店にご相談ください。

床暖房パネルについて

- 直射日光に注意
床暖房パネルが天然木の場合は、直射日光が長くあたると熱や紫外線による変色の原因になることがあります。
- 室内の乾燥に注意
連続運転すると室内が乾燥しすぎて床にすき間やひび割れが生じる原因になることがあります。加湿器の併用をおすすめします。
- ファンヒーターを使用する場合は、マットなどで保護する
変形や変色の原因になることがあります。
- 床暖房パネルの上にホットカーペットを敷かない
変形や変色の原因になることがあります。
- 床暖房パネルの上でこたつの電源を入れない
変形や変色の原因になることがあります。
- 床の汚れに注意
水・薬品・醤油などをこぼした場合は、すみやかにふきとってください。そのまま放置すると、床暖房パネルが腐食する原因になることがあります。常時水の飛び散るおそれのある台所や洗面所は通気性のよいマットなどを敷いて保護してください。

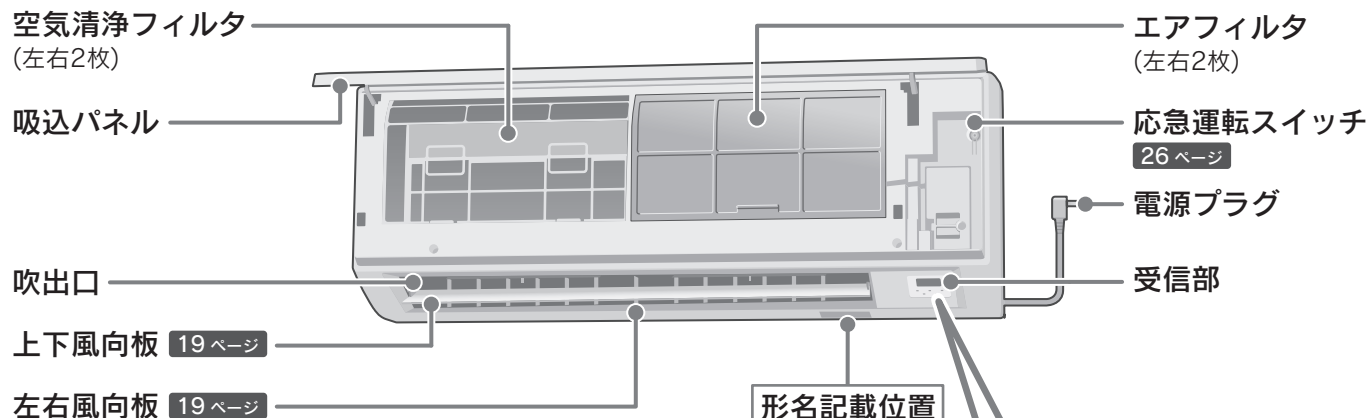


各部の名称

外観図

イラストはイメージです。

室内ユニット



表示部

電源ランプ(緑)

冷房・除湿・暖房・送風スイッチを押すと点灯します。

パワフルランプ(緑)

パワフル中に点灯します。

電源

タイマー

運転

パワフル

クリーン

タイマーランプ(黄)

タイマー運転(セット)中に点灯します。

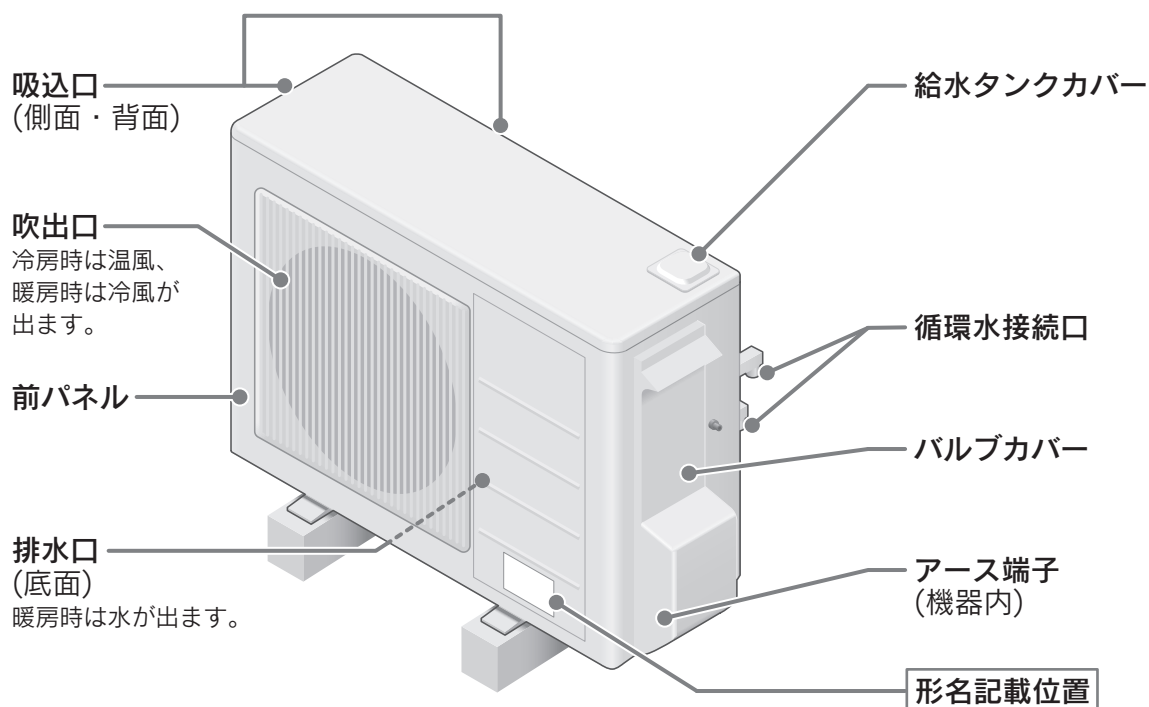
運転ランプ(緑)

室外ユニット運転中に点灯します。

クリーンランプ(青)

クリーン運転中に点灯します。

室外ユニット



リモコンの名称とはたらき

リモコン(CAR-IJ42)

送信部

室内ユニットの受信部へ信号を送ります。

表示部

表示部は説明のためのもので、実際とは異なります。

冷房スイッチ 16ページ

除湿スイッチ 16ページ

停止スイッチ

運転を停止するときに押します。

パワフルスイッチ 18ページ

上下風向スイッチ 19ページ

設定スイッチ

現在時刻・入/切タイマー時刻の設定・エアコン設定をするときに押します。

入タイマースイッチ 21ページ

切タイマースイッチ 22ページ

暖房スイッチ 16ページ

送風スイッチ 16ページ

温度調節スイッチ

温度を変更するときに押します。

左右風向スイッチ 19ページ

風量切換スイッチ

風量を変更するときに押します。

戻りスイッチ

送りスイッチ

現在時刻や入/切タイマー時刻の設定をするときに押します。

おやすみタイマースイッチ

おやすみタイマーの運転時間を設定するときに押します。

ふたを開いた状態です。

スイッチを押すと、該当する内容のみを表示した後、すべての設定内容を表示します。

運転の前に

リモコンに乾電池を入れる

1 ふたをはずす

下方にスライドさせるとはずれます。

2 単4形乾電池2本を入れる

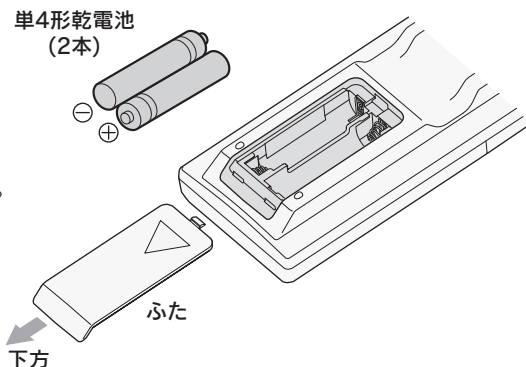
⊕⊖の表示に従い、間違いのないように入れてください。
はじめに、乾電池の⊖側をばね側に差し込んで⊕側を入れてください。

3 ふたを取付ける

レールにそって差し込んでください。

4 表示部を確認する

冷房・除湿・暖房・送風のいずれかのスイッチを押して表示が出ることを確認してください。



●正常に作動しないときは一度乾電池をはずして、停止スイッチを3、4回押した後に、再度入れ直してください。

●付属の乾電池はモニター用です。

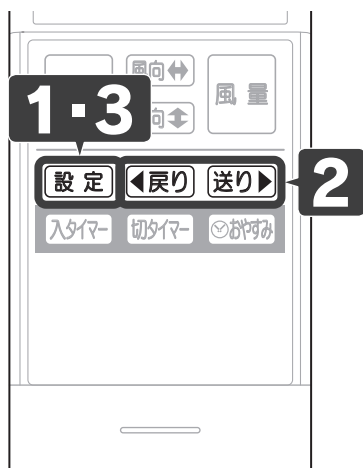
リモコンの表示がうすくなったり、信号を受けつけなくなったりした場合は交換してください。

・乾電池は2本同時に、同じ種類の新品と交換してください。

・乾電池交換後は現在時刻を設定してください。(乾電池を取出すと、現在時刻やタイマー時刻がお買い求め時の状態に戻ります。)

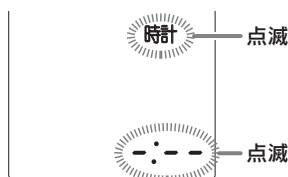
●長期間使用しない場合は、乾電池をリモコンから取出してください。

現在時刻を設定する



1 設定 を1回押す

「時計」と時刻表示が点滅します。



2 戻る または 送り を押して現在時刻を合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

3 設定 を3回押す

現在時刻の設定が確定されます。

(何も操作しない状態が約10秒間続いても設定が確定されます。)

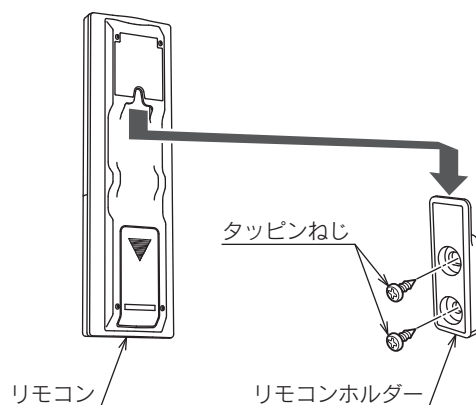


お知らせ

- 運転中・停止中にかかわらず設定できます。
- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
- 「入タイマー」「切タイマー」のセット中は現在時刻を変更できません。
- 現在時刻を設定しないと、「入タイマー」「切タイマー」は設定できません。

リモコンの取扱い

- リモコンは室内ユニットの受信部に向け、信号をさえぎる物がない状態で操作してください。
- 直射日光が当たる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。
- 壁などに取付けたまま使用する場合は、付属のリモコンホルダーを使用します。
 1. リモコンホルダーを取付ける位置でリモコンの操作を行い、室内ユニットが受信することを確認してください。
 2. リモコンホルダーを付属のタツピンねじ(2本)で壁に固定します。
 3. リモコン裏面のくぼみをリモコンホルダーに差し込みます。



運転の前に

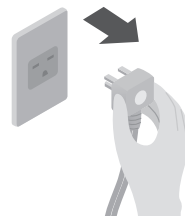
空気清浄フィルタの取付け



注意

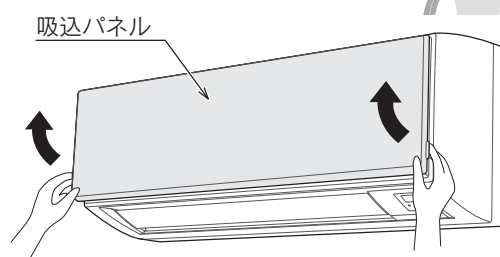
●室内ユニットのアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。

1 電源プラグを抜く



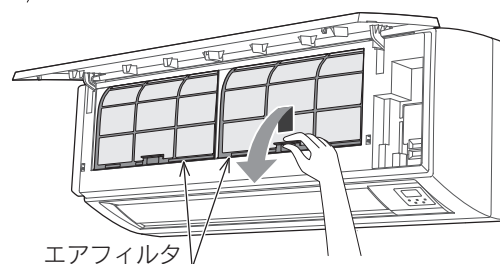
2 吸込パネルを開く

吸込パネルを手前に引き上げて開きます。
破損防止のため、必ず吸込パネルの取手に指を掛けて開いてください。



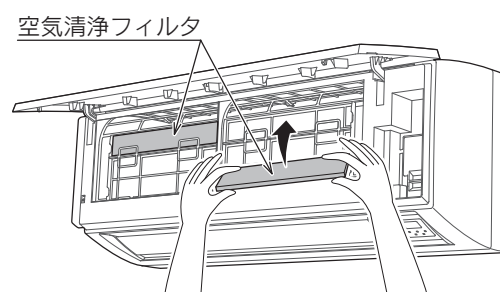
3 エアフィルタ(2枚)をはずす

エアフィルタのつまみを少し押し上げて手前に引き出します。



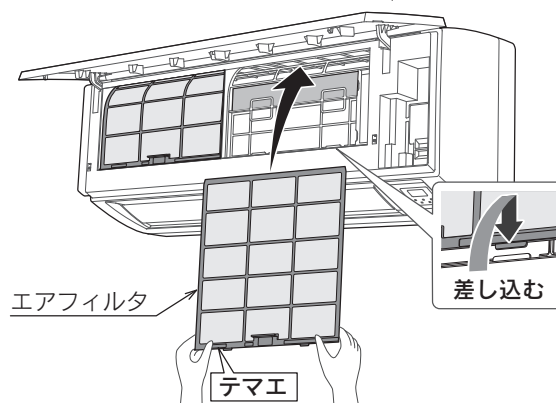
4 空気清浄フィルタ(2枚)を取付ける

空気清浄フィルタを左右の枠に取付けます。
(左右の形状は同じです。)



5 エアフィルタ(2枚)を取付ける

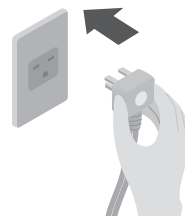
テマエ表示が正面になるように元通りに取付けます。(左右の形状は同じです。)
取付けないで運転するとほこりなどが内部に入り、故障や汚れの原因になることがあります。



6 吸込パネルを閉じる

7 電源プラグを差し込む

上下風向板が角度を合わせるため数秒間作動します。
作動中は上下風向板の向きを変えないでください。

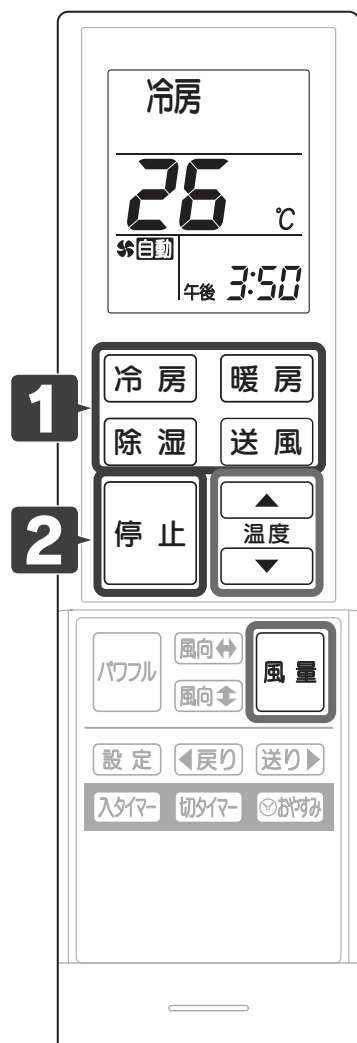


●このページは空白です。

運転する

冷房・除湿・暖房・送風

お好みの設定で運転します。



1 運転モードを選ぶ

暑いとき

冷房 を押す

湿気を取りたいとき

除湿 を押す

寒いとき

暖房 を押す

お部屋の空気を循環させたいとき

送風 を押す

温度を変更するときは ▲ または ▼ を押す

設定範囲
16～30℃ (0.5℃単位)

運転モード	おすすめ温度
冷房・除湿	26～28℃
暖房	20～23℃

※ **送風** には温度設定はありません。

風量を変更するときは **風量** を押す

● 押すごとに以下の順に変わります。



● **除湿** は風量の変更ができません。

「**自動**」になります。

● **送風** には「**自動**」はありません。

2 停止するときは **停止** を押す

お知らせ

- 停止した後すぐに運転を開始しても、数分間は温風や冷風は出ません。
- 風向をお好みの角度に変更できます。**19ページ**
- 「暖房」と「床暖房」は同時運転できますが、「冷房」や「除湿」と「床暖房」の同時運転はできません。後に操作した運転に変わります。
※「暖房」と「床暖房」を「同時運転なし」の設定に変更することもできます。変更する場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。

冷房

除湿

- お買い求め時は、「冷房」「除湿」の運転が停止した後に「クリーン運転」は行いませんが、「冷房」「除湿」運転時は室内ユニット内部のカビ抑制のため「クリーン運転」を行うことをおすすめします。「エアコン設定」(**24・25ページ**)に従って、お好みの設定に変更してください。

クリーン運転

- 「冷房」「除湿」運転停止後に室内ユニット内部を乾燥させ、カビの成長を抑制します。
※「冷房」「除湿」運転開始後に運転ランプが連続5分以上点灯しないと「クリーン運転」を行いません。
また、連続5分以上点灯しても、その後40分以上消灯した場合は「クリーン運転」を行いません。
- 開始約20分間はファンが停止します。その後、弱暖房を最長で約20分間行い自動的に終了します。
- 「クリーン運転」中は「暖房」、または「送風」を行いますので、お部屋の温度が上昇することがあります。
- 室内に臭いが出てくる場合がありますので、窓を開けて換気してください。
- 上下風向板が水平になります。(温度・風量・風向の変更はできません。)
- 「クリーン運転」中に を押すと、「クリーン運転」は解除され運転を停止します。

- 湿度が高いときに窓やドアを開けて長時間運転すると、室内ユニットの吹出口に露がつき水滴が落ちることがあります。
- 室温が設定温度に達してもお部屋の湿度によっては、運転を継続することがあります。
- お部屋の大きさ、室内外の状況によっては、設定温度にならないことがあります。
- 風量を「自動」にすると室内ファン制御機能が働き、ファンが停止することがあります。
停止させたくない場合は、風量を「自動」以外に変更してください。

室内ファン制御機能とは

設定温度に達すると、室内ユニットのファンを停止して電力消費を抑えます。
更に除湿した水分はお部屋に戻りにくく、湿度の上昇も抑えます。

暖房

- 運転開始時は冷風防止のため、充分暖まらないと風が出ないようになっています。
- 外気温が低い場合は運転中に室外ユニットに霜がついて暖房能力が低下することがありますので、自動的に運転を中断して霜取り運転を行います。
霜取り運転中は室内ユニットと室外ユニットのファンが停止します。
霜取り運転(約3分～12分)が終わると自動的に「暖房」を再開します。
- 霜取り運転中は騒音が大きくなる場合があります。
- 風量「強」で運転中に風が冷たく感じる場合は、風量を「自動」に変更することをおすすめします。
- お部屋の大きさ、室内外の状況によっては、設定温度にならないことがあります。

強めに冷房・暖房をする

パワフル

通常運転よりも強めに運転を行い、すばやくお部屋を冷やしたり、暖めたりします。



1 冷房・暖房中に **パワフル** を押す

- パワフルランプが点灯して「パワフル」を行います。

室内ユニット表示部



点灯

運転モード	内 容
冷房時	「強」より強い風量になり、表示している設定温度より1℃低い温度で運転します。
暖房時	「強」より強い風量になり、表示している設定温度より1℃高い温度で運転します。

約30分間経過（お買い求め時）



- 自動的に「パワフル」が解除され、パワフルランプが消灯して通常運転に戻ります。

解除するときは運転中に **パワフル** を押す

（パワフルランプが消灯し、通常運転に戻ります。）

お知らせ

- 風量の変更はできません。
- パワフル** を押すと風量は強くなりますが、風量表示は変わりません。
- 「パワフル」中に他のスイッチを押すと、「パワフル」が解除されることがあります。
- 「パワフル」の運転時間を変更することができます。 **24・25ページ**

風の向きを変える

上下の風向調節

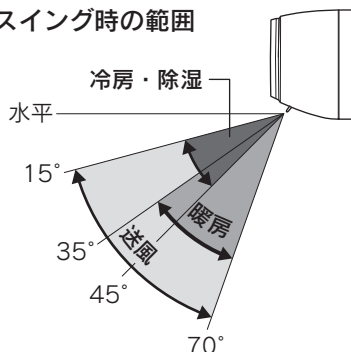
上下の風向をお好みの角度に変更できます。



1 エアコン運転中に **風向** を押す

- 一定の範囲を同じ速さで動き続けます。(スイング)
- スイングのまま使用する場合、**2** の操作は不要です。

スイング時の範囲



2 上下風向板がお好みの角度になったら **風向** をもう一度押して止める

- 風向角度を記憶していますので、次回運転時は **2** で設定した角度になります。

お知らせ

- 運転を停止すると、上下風向板は自動的に閉じます。
- 湿度が高いときに上下風向板を長時間下向きにしないでください。下向きにしたまま「冷房」や「除湿」を行うと、吹出口付近に露がつき水滴が落ちることがあります。
- 「冷房」や「除湿」中は露付き防止のため、上下風向板の角度が自動的に変わることがあります。
- 上下風向板の角度を変えるときは必ずリモコンで行ってください。手で動かすと正しく作動しなくなることがあります。一度運転を停止し、再度運転してください。
- お買い求め時は、各運転に適した角度になっています。(冷房・除湿：約15°、送風：約35°、暖房：約70°)

左右の風向調節

左右の風向をお好みの角度に変更できます。



1 エアコン運転中に **風向** を押す

- 一定の範囲を同じ速さで動き続けます。(スイング)
- スイングのまま使用する場合、**2** の操作は不要です。

2 左右風向板がお好みの角度になったら **風向** をもう一度押して止める

お知らせ

- 湿度が高いときに左右風向板を長時間大きく左右に向けたままにしないでください。左右に向けたまま「冷房」や「除湿」を行うと、吹出口付近に露がつき水滴が落ちることがあります。
- 「冷房」や「除湿」中は露付き防止のため、左右風向板の角度が自動的に変わることがあります。
- 左右風向板の角度を変えるときは必ずリモコンで行ってください。手で動かすと正しく作動しなくなることがあります。一度運転を停止し、電源プラグを抜き差ししてください。

タイマーを使う

おやすみタイマー

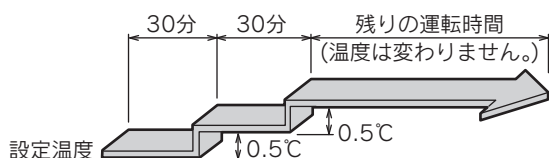
おやすみ前に $\odot$ おやすみを押すだけで、設定時間経過後に運転を停止します。

おやすみタイマーの特長

冷やしすぎや暖めすぎを防ぎ、からだに優しい運転を行います。

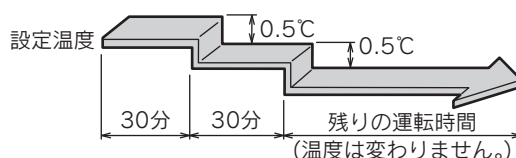
冷房時

タイマー設定後、30分で設定温度が0.5℃上がり、更に30分後0.5℃上がります。(お買い求め時)



暖房時

タイマー設定後、30分で設定温度が0.5℃下がり、更に30分後0.5℃下がります。(お買い求め時)



おやすみタイマーのセット

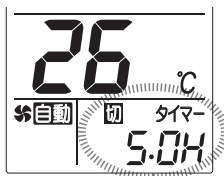
1 $\odot$ おやすみを押して運転時間を設定する

●押すごとに以下の順に変わります。

0.5H → 1.0H → 1.5H → 2.0H
(30分) (1時間) (1時間30分) (2時間)

解除 ← 7.0H ← 5.0H ← 3.0H ←
(通常運転) (7時間) (5時間) (3時間)

●運転時間と「 $\square$ タイマー」を表示します。



●設定した運転時間が経過すると自動的に停止して終了します。

解除するときは **停止** を押す

お知らせ

- 「おやすみタイマー」のセットは運転中・停止中にかかわらずできます。
(停止中にセットすると、運転を開始します。)
- 「おやすみタイマー」と「切タイマー」は同時にセットできません。後にセットしたタイマーが有効になります。
- 現在時刻を設定しなくても使用できます。
- 「おやすみタイマー」の温度変化の回数を変更することができます。 **24・25ページ**

入タイマー

設定時刻に運転を開始します。
おめざめ前やご帰宅時に合わせてご使用ください。



入タイマー時刻の設定

現在時刻が合っていることを確認してください。 **12ページ**

1 設定 を2回押す

2 ◀戻り または 送り▶ を押して入タイマー時刻を変更する

- 10分単位で変わり、押し続けると早送りになります。
- 現在時刻から24時間以内のセットができます。



(午前7:10に設定した場合)

お買い求め時
午後5:00

3 設定 を2回押す

- 入タイマー時刻が確定され、現在時刻を表示します。
(約10秒間操作しない場合も入タイマー時刻が確定され、現在時刻を表示します。)



入タイマーのセット

4 入タイマー を押す

- 「入タイマー」を表示してタイマーランプが点灯します。
- 入タイマー時刻を約2秒間表示した後、現在時刻に戻ります。



約2秒間表示

室内ユニット表示部



点灯

解除するときは 停止 を押す

(タイマーランプが消灯し、運転は停止したままです。)

お知らせ

- 入タイマー時刻の設定やセットは、運転中・停止中にかかわらずできます。
(運転中にセットすると、現在の運転を停止します。)
- 「入タイマー」をセット中は入タイマー時刻の変更はできません。
- 入タイマー時刻を記憶しますので、次回は「入タイマー」を押すだけで同じ時刻に運転を開始します。
- タイマー運転中に停電したときは、セットが解除されます。

タイマーを使う

切タイマー

設定時刻に運転を停止します。
おやすみになるときなどにご使用ください。



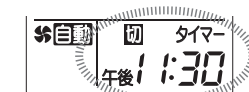
切タイマー時刻の設定

現在時刻が合っていることを確認してください。 **12ページ**

1 **設定** を3回押す

2 **戻る** または **送り** を押して切タイマー時刻を変更する

- 10分単位で変わり、押し続けると早送りになります。
- 現在時刻から24時間以内のセットができます。



(午後11:30に設定した場合)

お買い求め時
午前0:00

3 **設定** を1回押す

- 切タイマー時刻が確定され、現在時刻を表示します。
(約10秒間操作しない場合も切タイマー時刻が確定され、現在時刻を表示します。)



— 現在時刻

切タイマーのセット

4 **切タイマー** を押す

- 「**切タイマー**」を表示してタイマーランプが点灯します。
- 切タイマー時刻を約2秒間表示した後、現在時刻に戻ります。



約2秒間表示

室内ユニット表示部



点灯

解除するときはもう一度 **切タイマー** を押す
(タイマーランプが消灯し、運転を継続します。)

お知らせ

- 切タイマー時刻の設定やセットは、運転中・停止中にかかわらずできます。
(停止中にセットすると、運転を開始します。)
- 「**切タイマー**」をセット中は切タイマー時刻の変更はできません。
- 切タイマー時刻を記憶しますので、次回は **切タイマー** を押すだけで同じ時刻に運転を停止します。
- タイマー運転中に停電したときは、セットが解除されます。

入タイマー・切タイマーの組み合わせ

入タイマーと切タイマーは、現在時刻に対して設定時刻の早い方から先に作動します。

入タイマー・切タイマーのセット

1 入タイマー と 切タイマー を押してセットする

- 入タイマー・切タイマーの操作はどちらを先に行っても同じ設定になります。



お知らせ

- 「入タイマー」「切タイマー」のセット中はタイマー時刻の変更はできませんので、一度タイマーのセットを解除した後に「入タイマー」「切タイマー」の「タイマー時刻の設定 1 2 3」と「タイマーのセット 4」を行ってください。21・22ページ

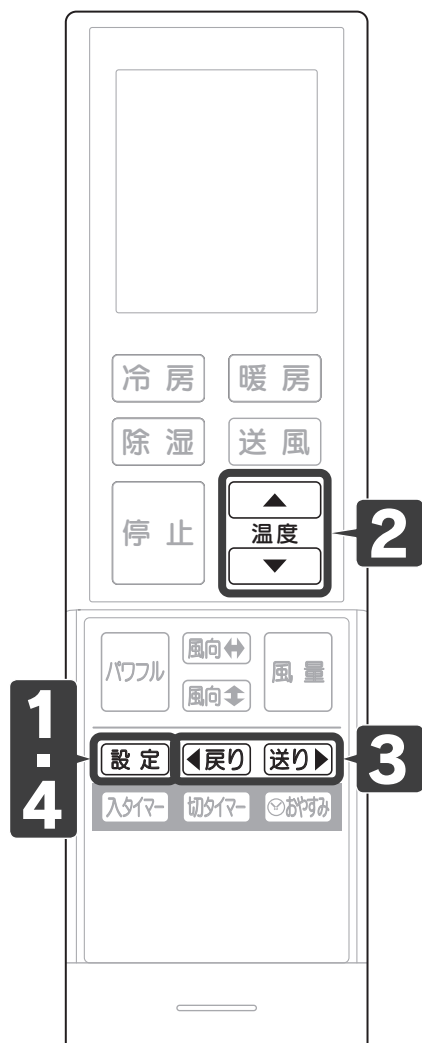
エアコンの設定を変える

エアコン設定

「クリーン運転」「パワフル時間」「おやすみタイマー」「ランプの明るさ」などをお好みの設定に変更できます。

HEMS接続の設定

別売の無線LAN対応アダプターセット、またはHEMS基板セットを取り付けた場合に使用します。



1 エアコン停止中に **設定** を約5秒間押す

2 ▲ または ▼ を押して項目を選ぶ

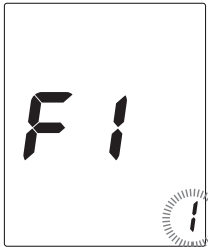
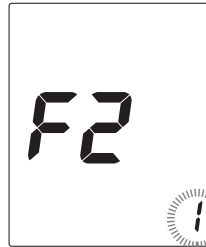
- F1(クリーン運転)……………クリーン運転を行う条件を設定
- F2(パワフル時間)……………パワフルを行う時間を変更
- F3(おやすみタイマー)………おやすみタイマーの温度変化の回数を設定
- F4(ランプの明るさ)……………室内ユニット表示部のランプの明るさを変更
- F5(HEMS接続)……………HEMS接続の設定

3 ◀ 戻り または 送り ▶ を押して設定を変更する

他の項目を続けて設定する場合は、**2 3** を繰り返します。

4 リモコンを室内ユニットに向けて **設定** を押す

- 「ピッ」とブザーが鳴り変更内容が確定して、通常の表示に戻ります。

クリーン運転	パワフル時間	おやすみタイマー	ランプの明るさ	HEMS接続
 設定内容 St↔1↔2↔3	 設定内容 St↔1↔2	 設定内容 St↔1↔2	 設定内容 St(明)↔1(暗)	 設定内容 oF↔on
お買い求め時 St	お買い求め時 St	お買い求め時 St	お買い求め時 St	お買い求め時 oF

クリーン運転

- 「冷房」「除湿」運転停止後に室内ユニット内部を乾燥させ、カビの成長を抑制します。
※「冷房」「除湿」運転開始後に運転ランプが連続5分以上点灯しないと「クリーン運転」を行いません。
また、連続5分以上点灯しても、その後40分以上消灯した場合は「クリーン運転」を行いません。
- 開始約20分間はファンが停止します。その後、弱暖房を最長で約20分間行い自動的に終了します。
- 「クリーン運転」中は「暖房」、または「送風」を行いますので、お部屋の温度が上昇することがあります。
- 室内に臭いが出てくることがありますので、窓を開けて換気してください。
- 上下風向板が水平になります。(温度・風量・風向の変更はできません。)
- 「クリーン運転」中に **停止** を押すと、「クリーン運転」は解除され運転を停止します。

設定	内 容
St	行いません。
1	運転停止後は毎回行います。おやすみタイマーや切タイマーで停止後は行いません。
2	運転停止後は毎回行います。おやすみタイマーで停止後は行いませんが、切タイマー停止後は行います。
3	運転停止後は毎回行います。おやすみタイマーや切タイマーで停止後も行います。

パワフル時間

設定	内 容
St	運転開始後、約30分間パワフル運転を行います。
1	運転開始後、約60分間パワフル運転を行います。
2	運転開始後、約90分間パワフル運転を行います。

おやすみタイマー

設定	内 容
St	タイマー設定後1時間に2回、設定温度が弱めに変わります。(30分ごとに0.5℃)
1	タイマー設定後2時間に4回、設定温度が弱めに変わります。(30分ごとに0.5℃)
2	設定温度は変わりません。

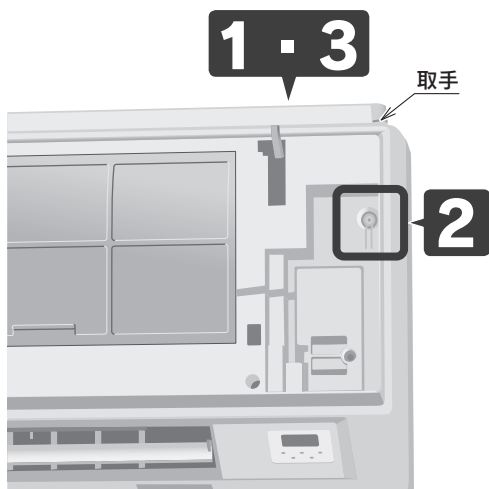
ランプの明るさ

- 室内ユニット表示部のランプの明るさを変更します。
変更すると次回運転時も同じ明るさになります。

リモコンが使えないとき

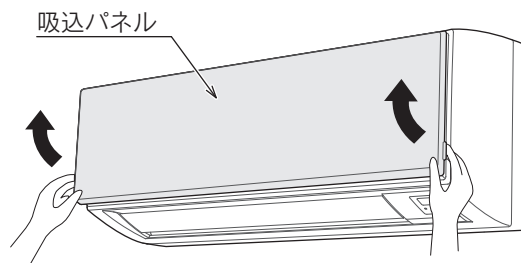
応急運転

リモコンの紛失や乾電池切れなどの場合に、応急的に運転ができます。



1 吸込パネルを開く

- 破損防止のため、吸込パネルの両端の取手に指を掛けて開いてください。



2 室内ユニットの応急運転スイッチを押す

- 「ピッ」とブザーが鳴って、応急運転をはじめます。
- 押したときの室温により以下の内容で運転します。

室温(※)	運転モード	設定温度	風量
23℃以上	冷房	26℃	自動
23℃未満	暖房	23℃	自動

※室温は室内ユニット内部で検知しています。

3 吸込パネルを閉じる

停止するときは応急運転スイッチを押す

お知らせ

- 応急運転中にリモコンを操作した場合は、リモコンの運転内容に切り替わります。

上手な使いかた

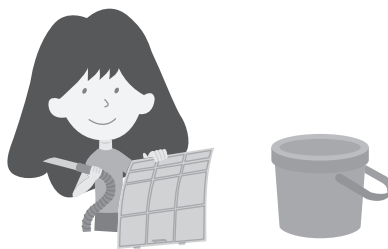
室温は適温に設定する



エアコンの 運転モード	おすすめ温度
冷房・除湿	26～28℃
暖房	20～23℃

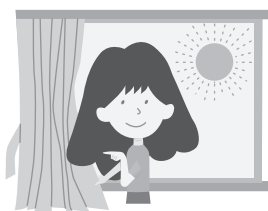
冷やしすぎ、暖めすぎに注意してください。

エアフィルタや空気清浄フィルタを 掃除する 32・33ページ



空気清浄効果の低下・臭いの発生・冷暖房能力の低下になりますので、定期的にお手入れを行ってください。

運転中は窓やカーテンを閉める

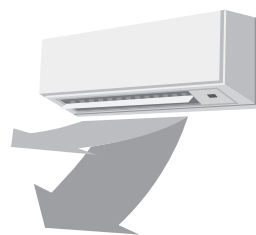


特に「冷房」時は直射日光が入らないようにしてください。

タイマーを有効に使う 20～23ページ



風向調節をする 19ページ



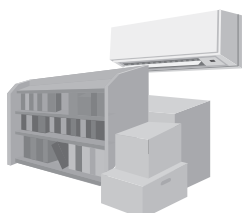
室温のムラが少なくなるように上下風向板と左右風向板を調節してください。

熱の発生を少なくする



「冷房」時はできるだけ熱源になる物を使用しないでください。

吸込口や吹出口をふさがない



ふさがれていると室温のムラができることがあります。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの前に

警告

- 部品の分解や調整は絶対にしないでください。火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを触らないでください。感電の原因になります。

注意

- 点検や手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引張って抜くと、断線して発火や発熱の原因になることがあります。
- 室内ユニットのアルミフィンに触らないでください。また、室外ユニットの側面や背面の吸込口からアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。
- お手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下や転倒してけがの原因になることがあります。
- 吸込パネルやエアフィルタは、水気を充分ふきとって陰干ししてください。水気が残ったまま取付けると感電の原因になることがあります。
- 異常があるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お願い

次の物は使用しないでください

ガソリン・ベンジン・シンナー・
みがき粉・ガラスクリーナーなど
塗装のはがれ・傷・変色の原因になることが
あります。



40℃以上のお湯

変色や変形の原因になることがあります。



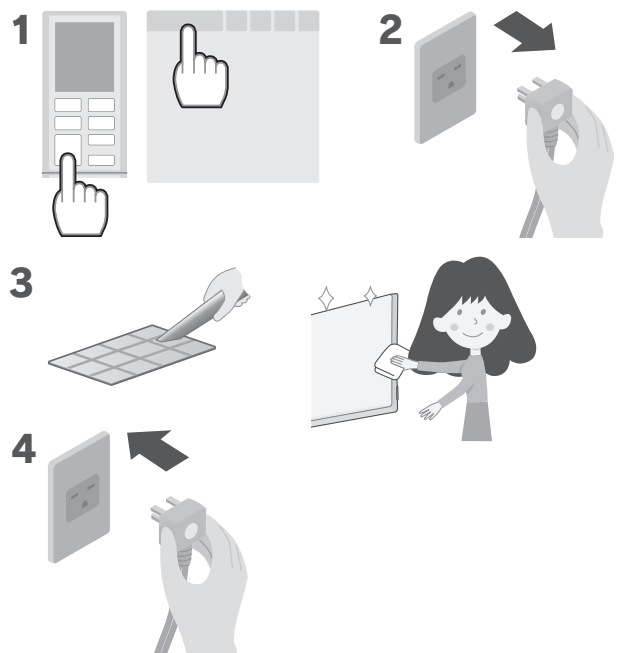
点検・手入れの流れ

1 エアコンリモコンの停止スイッチを押した後、床暖房リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする

2 室内ユニットの電源プラグを抜く

3 点検・手入れを行う

4 室内ユニットの電源プラグを差し込む



点検

適時に

吸込口や吹出口の確認

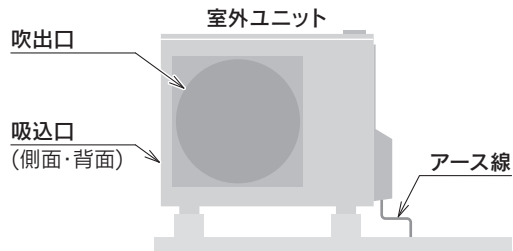
吸込口や吹出口がふさがれていると正常な運転ができず、故障・能力低下・騒音の原因になることがあります。また、吹出口から1m以内の場所にライターやスプレーなどを置かないでください。爆発や発火の原因になることがあります。

室外ユニットの除雪

積雪が多い地域では室外ユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。

循環水の確認

- 循環水の水位を確認してください。
(「シーズン前の準備」[35ページ](#)参照)
- 室外ユニットや配管の接続部などから循環水が漏れていないことを確認してください。



半年に1回以上

アースの確認

アース線が途中で切れていないことを確認してください。

10年程度に1回以上

循環水の交換(不凍液を使用している場合のみ)

- 循環水には不凍液または水道水を使用しています。不凍液を使用している場合は10年程度に1回以上交換が必要です。お買い求めの販売店に依頼してください。
- 不凍液は当社純正部品の不凍液(濃度50%)を必ず使用してください。外気温が -20°C (無風状態)まで凍結しません。不凍液を薄めると故障・能力低下の原因になることがあります。他メーカーの不凍液を混ぜたり、使用したりしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因になることがあります。

日常の点検・手入れ

大雪時の対応

- 大雪時は室外ユニットのファン(羽根)が雪などで動かなくなり、運転を停止することがあります。また、ファンが雪や氷にあたると異音が発生することがあります。この場合は以下の処置を行ってください。
(室外ユニットのファンに異常がある場合は、ランプやエラーコードでお知らせします。)
- ・エアコン用リモコンの暖房スイッチを「入」にしてから約40～60秒間後に室内ユニット表示部のランプが以下の状態になる。
電源ランプ：消灯 タイマーランプ：点灯 運転ランプ：点滅
- ・床暖房用リモコンに「C3」を表示する。

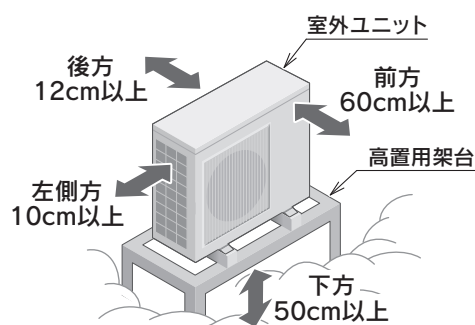
1 床暖房用リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする ※電源プラグを抜く必要はありません。
(エアコンを運転している場合は、エアコン用リモコンの停止スイッチを押してください。)

2 室外ユニットの周囲を除雪する



- 室外ユニットに付着した雪や氷をスコップなどの除雪用具で無理に取らないでください。けがや室外ユニット(アルミフィンなど)破損の原因になることがあります。

図のスペースが確保できるように除雪してください。下方スペースは高置用架台に設置している場合です。
高置用架台に設置していない場合は、室外ユニットの下の雪や氷を取り除いてください。

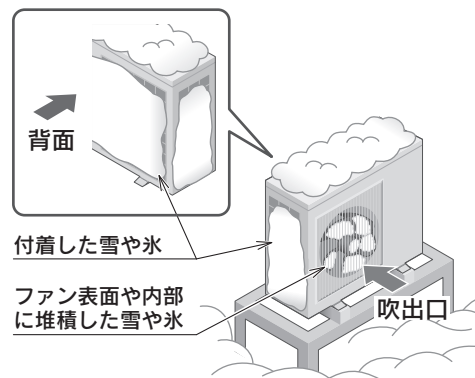
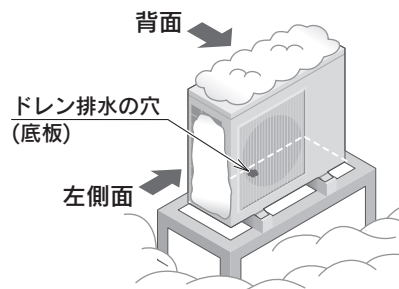


3 室外ユニットと内部のファン周囲の雪や氷を融かす



- 高温のお湯は使用しないでください。やけどの原因になることがあります。

1. 室外ユニットの底板中央部のドレン排水の穴が雪や氷でふさがれていないことを確認してください。
ふさがれている場合はお湯を少しずつかけて、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。
2. 室外ユニットの背面や左側面に付着した雪や氷はお湯を少しずつかけて融かしてください。
3. 室外ユニット内部に堆積した雪や氷は、吹出口からバケツなどで、お湯を少しずつかけて融かしてください。
4. 再度、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。



4 エアコン用リモコンの暖房スイッチを押して運転する

ファンがスムーズに回ることを確認してください。
正常に回っている場合は、そのまま使用してください。
異常がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
※ファンが回らない場合は、設定温度を高くしてください。

定期点検のおすすめ

- 数シーズンご使用になりますと、室内ユニットの内部が汚れ、能力低下の原因になることがあります。
また、すでに発生しているカビは「**クリーン運転**」(25ページ)で取ることはできません。
日常の手入れとは別に定期点検(有料)を受けることをおすすめします。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 室内ユニット内部の洗浄はお客様ご自身で行わず、お買い求めの販売店にご相談ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり水漏れしたりすることがあります。
また、電気部品やモータの発火・発煙・故障などの原因になることがあります。

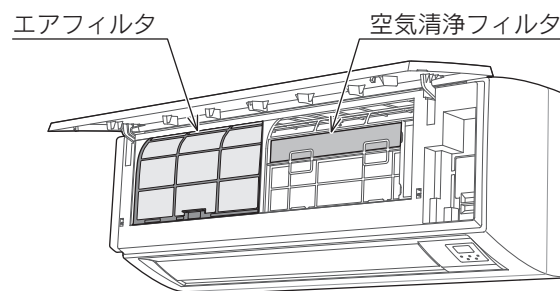
日常の点検・手入れ

手入れ

フィルタ

お手入れのめやす

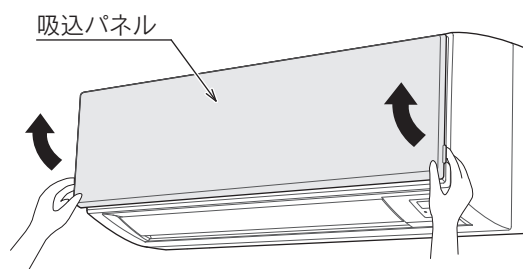
名 称	時 期	方 法
エアフィルタ	2週間に1回	掃除機でほこりを吸い取る 汚れがひどい場合は水洗いする
空気清浄フィルタ	適時に	掃除機でほこりを吸い取る 汚れがひどい場合は交換する ※水洗いは絶対にしないでください。
	3年に1回	交換する



エアフィルタや空気清浄フィルタが汚れたまま使用すると、空気清浄効果がえられなかったり、臭いが発生したり、冷暖房能力が落ちたりします。お手入れは定期的に行ってください。

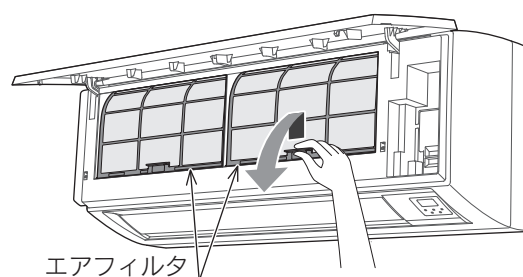
1 吸込パネルを開く

吸込パネルを手前に引き上げて開きます。
破損防止のため、必ず吸込パネルの取手に指を掛けて開いてください。

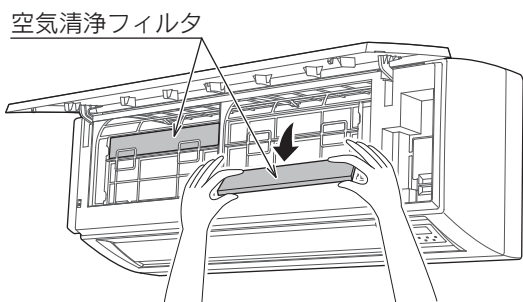


2 エアフィルタ(2枚)をはずす

エアフィルタのつまみを少し押し上げて手前に引き出します。



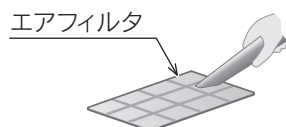
3 空気清浄フィルタ(2枚)を取出す



4 掃除をする

エアフィルタ

掃除機でほこりを吸い取ります。
汚れがひどい場合は水洗いします。



ほこりを掃除機で吸い取る

汚れがひどい場合

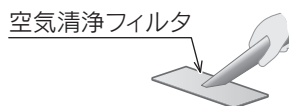


水洗いをする

水洗いした場合は、水気を充分ふきとって陰干ししてください。水気が残ったまま取付けると、感電やカビ発生の原因になることがあります。

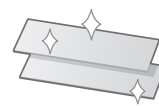
空気清浄フィルタ

水洗いは絶対にしないでください。
掃除機でほこりを吸い取ります。
汚れがひどい場合、または3年に1回交換してください。



ほこりを掃除機で吸い取る

汚れがひどい場合
または3年に1回

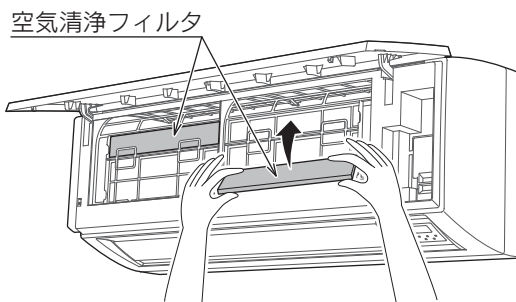


交換する

水洗いは絶対にしないでください。

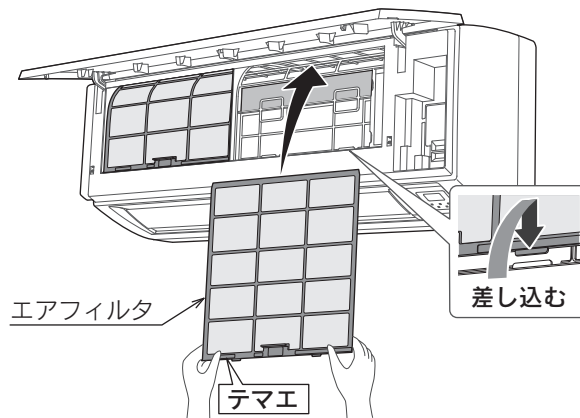
5 空気清浄フィルタ(2枚)を取付ける

空気清浄フィルタを左右の枠に取付けます。
(左右の形状は同じです。)



6 エアフィルタ(2枚)を取付ける

テマエ 表示が正面になるように元通りに取付けます。(左右の形状は同じです。)
取付けずに運転するとほこりなどが内部に入り、故障や汚れの原因になることがあります。



7 吸込パネルを閉じる

お知らせ

●空気清浄フィルタを廃棄するときは、不燃物ゴミとしてお住まいの地域のゴミ収集規則に従ってください。

日常の点検・手入れ

適時に

室内ユニット

やわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどい場合はぬるま湯や水に中性洗剤を入れ、布に含ませてふくと効果的です。布をよくしぼってください。
中性洗剤はよくふきとってください。

室外ユニット

室外ユニット周辺のゴミや落ち葉を掃除してください。
吸込口が詰まると能力低下の原因になることがあります。
また落ち葉などがあると、小動物が侵入して内部の電気部品に触れ、発火・発煙・故障の原因になることがあります。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷や変色の原因になることがあります。

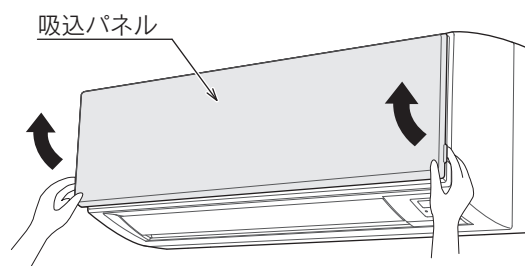
吸込パネル

吸込パネルの汚れが落ちにくいときは、取りはずして水洗いできます。

水洗いするときは必ず取りはずして洗ってください。

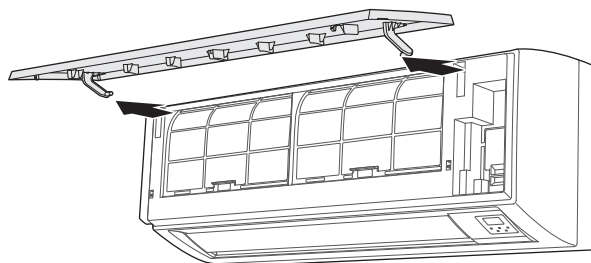
1 吸込パネルを開く

吸込パネルを手前に引き上げて開きます。
破損防止のため、必ず吸込パネルの取手に指を掛けて開いてください。



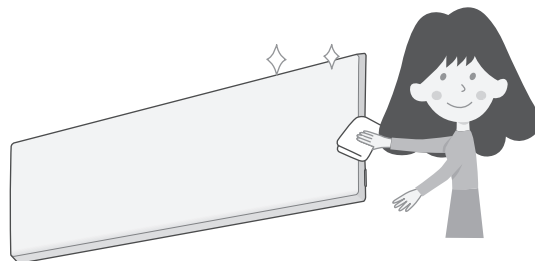
2 吸込パネルを取りはずす

吸込パネルを全開にして手前に引いて取りはずします。



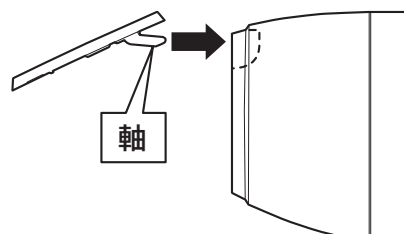
3 掃除する

- やわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどい場合はぬるま湯や水に中性洗剤を入れ、布に含ませてふくと効果的です。布はよくしぼってください。
中性洗剤はよくふきとってください。
- ・ タワシのような固い物は使用しないでください。傷の原因になることがあります。
 - ・ 強く押しつけてふかないでください。変形や傷の原因になることがあります。
 - ・ 中性洗剤を使用した場合はよく洗い流してください。また、中性洗剤以外は使用しないでください。
 - ・ 直射日光のあたる場所で乾燥させないでください。変色や変形の原因になります。



4 吸込パネルを取付ける

吸込パネルを元通りに取付けます。
取付けるときは両側の軸2箇所を「カチッ」と音がするまで差し込んで閉じます。

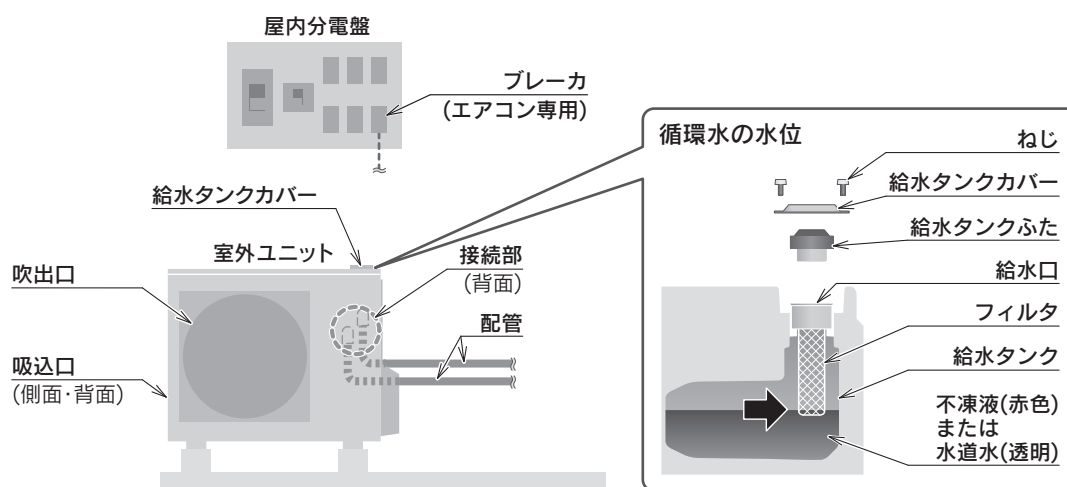


シーズン前の準備

1 循環水の水位を確認する(運転前に行ってください。)

- フィルタの底に循環水の液面が見えることを確認してください。
見えないときは「循環水の補給」36ページに従って純正補充液を補給してください。
循環水に水道水を使用している場合は、水道水を補給してください。
(ねじ2本をはずして給水タンクカバーを取りはずし、給水タンクふたを開けるとフィルタが見えます。)
- 循環水に水道水を使用し水抜きを行った場合は、お買い求めの販売店に給水を依頼してください。

2 室外ユニットや配管の接続部から循環水が漏れていないことを確認する



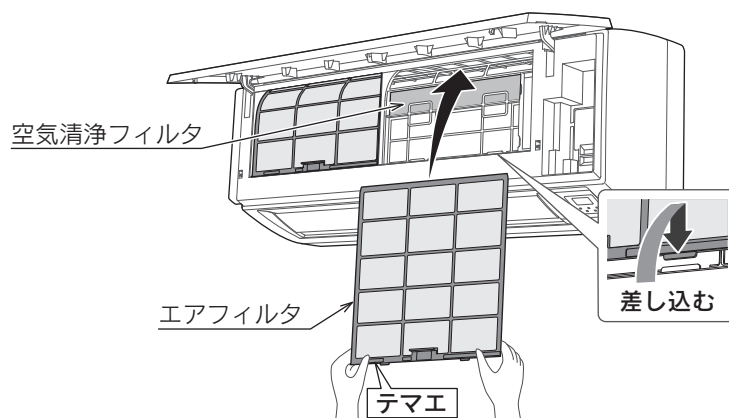
3 吸込口や吹出口がふさがれていないことを確認する

吸込口や吹出口がふさがれていると正常な運転ができず、故障・能力低下・騒音の原因になることがあります。

4 エアフィルタや空気清浄フィルタの掃除と確認をする

エアフィルタや空気清浄フィルタを掃除し、室内ユニットに取付けます。
取付けないで運転するとほこりなどが内部に入って、故障の原因になることがあります。必ず取付けてください。

32・33ページ



5 電源プラグを確認する



警告

- 電源プラグのほこりを掃除して、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。火災や感電の原因になります。

ブレーカを「切」にしている場合は「入」にしてください。



循環水の補給



注意

●運転中や停止直後は給水タンクふたを開けないでください。循環水が飛び散ってやけどの原因になることがあります。運転停止後しばらくして循環水が冷めてから行ってください。

- 循環水の量が少ない、または床暖房用リモコンに「LL」・「EL」を表示した場合は以下の処置を行ってください。
- 循環水に不凍液を使用している場合は、**別売の純正補充液を必ず使用してください。**
他のメーカーの不凍液を混ぜたり、使用したりしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因になることがあります。

1 床暖房用リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする (電源プラグを抜く必要はありません。)

2 循環水が冷めてから機器上部の給水タンクカバーのねじ(2本)をはずし、給水タンクカバーを取りはずす

3 給水タンクふたをゆっくり左に回してはずす

4 フィルタの底が隠れるまで、循環水をゆっくり補給する

純正補充液(別売部品)を補給します。

循環水に水道水を使用している場合は水道水を補給してください。

LLの場合：約1.5リットル

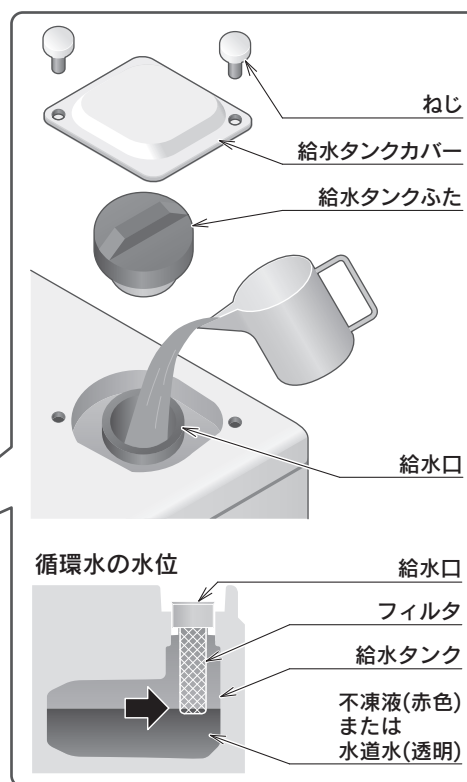
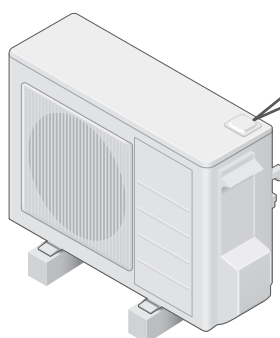
ELの場合：約2.0リットル

5 給水タンクふたを取付け、「カチカチ」と音がするまで閉める

音がするまで閉めないと水漏れの原因になることがあります。

6 給水タンクカバーを元通りに取付ける

7 床暖房用リモコンの運転入/切スイッチを「入」にする



長期間使用しないとき

- 循環水に水道水を使用している場合や床暖房パネルを2階に設置^(※)している場合は、電源プラグを抜いたり、ブレーカは「切」にしたりしないでください。凍結予防運転や落水防止運転ができず、凍結破損や循環回路に空気が混入して故障の原因になります。

※床暖房パネルが室外ユニットより上方にある場合

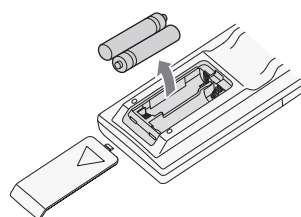
(電源プラグを抜いたりブレーカを「切」にしたりする場合は、お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。
水抜きを行った後は電源プラグを差し込んだりブレーカを「入」にしたりしないでください。故障の原因になります。)

1 お手入れをする

エアフィルタ・空気清浄フィルタ・リモコン・吸込パネルなどを掃除してください。 **32～34ページ**
掃除をした後は、元通りに取付けてください。

2 リモコンの乾電池を取出す

液漏れによる故障を防ぎます。



故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

		こんなときは	確認してください
エアコン	運転しない	運転しない 【表示部の電源ランプは点灯】	●運転を停止してすぐに再運転したり、運転モードを変更したりしていませんか。 (ユニットを保護するため、すぐに運転を開始しません。数分間お待ちください。) ●リモコンの設定温度は適切ですか。
		運転しない 【表示部の電源ランプは消灯】	●ブレーカが「入」になっていますか。 ●電源プラグが差し込まれていますか。 ●停電ではありませんか。 ●リモコンに乾電池は入っていますか。
		運転しない 【表示部のランプが点滅】	●「ランプが点滅したとき」に従い、処置を行ってください。 41ページ
		タイマー時刻になっても運転しない	●現在時刻は合っていますか。 ●次の場合はタイマーが解除されますので、再度タイマーをセットしてください。 ・電源プラグを抜いたとき ・ブレーカを「切」にしたとき ・ブレーカが作動したとき ・停電したとき
エアコン	運転が止まる	途中で運転が止まる	●タイマーをセットしていませんか。 20・22ページ ●エアコンの「冷房」や「除湿」中に「床暖房」を開始すると、「冷房」や「除湿」は停止します。後に開始した運転に切り換ります。 ●エアコンの「暖房」中に「床暖房」を開始するとエアコンの「暖房」が停止する場合は、「同時運転」の設定確認をお買い求めの販売店に依頼してください。
		途中で運転が止まる 【表示部の電源ランプは点灯】	●電源電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。数分後に自動的に運転を再開します。 ●外気温が低いときに「暖房」をすると霜取り運転のため、「暖房」が停止し、風も止まります。霜取り運転(約3～12分間)が終わると自動的に「暖房」を再開します。
		途中で運転が止まる 【表示部のランプが点滅】	●「ランプが点滅したとき」に従い、処置を行ってください。 41ページ
エアコン	運転し続ける	「冷房」「除湿」を停止しても運転し続ける	●「クリーン運転」をしているためです。 「クリーン運転」は途中で停止することもできます。 24・25ページ
エアコン	冷えない・暖まらない	風が出ない	●風量「自動」で「冷房」中または「除湿」中は、設定温度になると消費電力を抑えるため室内ユニットのファンが停止することがあります。 ●「暖房」では冷風防止のため、機器が充分暖まるまで風が出ないようになっています。 ●外気温が低いときに「暖房」をすると霜取り運転のため、「暖房」が停止し、風も止まります。霜取り運転(約3～12分間)が終わると自動的に「暖房」を再開します。
		風が出ている	●運転モードは適切ですか。 冷やしたいとき：冷房 湿気をとりたいとき：除湿 暖めたいとき：暖房 ●風量設定は適切ですか。 弱い風量設定になっていませんか。風量設定を強くしてください。 ●設定温度は適切ですか。 冷やしたいとき：設定温度を下げる 暖めたいとき：設定温度を上げる ●風向調節は適切ですか。 上下風向板と左右風向板を設定したい方向に調節してください。 ●エアフィルタにほこりやゴミがつかっていませんか。掃除してください。 32・33ページ ●室内ユニットや室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●外気温が低いと暖房能力が低下しますので、他の暖房器具を併用してください。 ●外気温が高いと冷房能力が低下することがあります。 ●窓やドアが開いていませんか。 ●台所やトイレなどの換気扇が回っていませんか。

		こんなときは	確認してください
エアコン	風が臭う	エアコンから嫌な臭いがする	●室内ユニットに吸着したお部屋の臭いが出てくる場合があります。 エアフィルタや空気清浄フィルタのお手入れを行うと改善することがあります。お手入れを行っても改善しない場合は、室内ユニット内部の清掃をお買い求めの販売店にご相談ください。
	音がする	エアコンの運転音が大きい	●設定温度と室温の差が大きい場合は、早く設定温度に近づけるため、強い風量になることがあります。
		「シュルシュル」「グググ」という音	●室内ユニット内部で冷媒が流れている音です。
		運転中・停止中に「カチツ」という音	●冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
		「シュツ」という音	●室内ユニット内部で冷媒の流れが切換わるときの音です。
		「ピシツ」という音	●温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
		「ポコッポコッ」という音	●室内ユニットのドレン水を屋外に排水するホース内で空気が動いている音です。気密性の高い部屋で換気扇を回しているときや、屋外に強い風が吹いているときに発生します。お部屋の給気口を開けると改善されることがあります。
	霧が出る	エアコンから霧が出る	●「冷房」中に室内ユニットの吹出口から霧が出ているように見えるのは、お部屋の空気が冷風で冷やされるためです。
	表示部のランプ	表示部のランプが暗い	●ランプの明るさが「1」（暗）になっていませんか。 24・25ページ
		運転を開始すると、表示部のランプが点滅する	●「ランプが点滅したとき」に従い、処置を行ってください。 41ページ
	その他	吸込パネルが閉じられない	●エアフィルタがしっかりと取付けられていますか。
		運転中に誤作動する 動かなくなった リモコン操作を受け付けない	●雷や自動車無線などの影響が考えられます。この場合、電源プラグをコンセントから抜き、3分以上経過したら再度差し込んで、運転を開始してください。
床暖房	暖まらない		●外気温が低いと暖房能力が低下しますので、他の暖房器具を併用してください。 ●床暖房用リモコンの設定温度は適切ですか。 ●室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていませんか。 ●窓やドアが開いていませんか。 ●台所やトイレなどの換気扇が回っていませんか。 ●循環水が充分入っていますか。 35ページ
	途中で運転が止まる		●タイマーをセットしていませんか。 床暖房用リモコン取扱説明書参照 ●「床暖房」中にエアコンの「冷房」や「除湿」を開始すると、「床暖房」は停止します。後に開始した運転に切り替わります。 ●「床暖房」中にエアコンの「暖房」を開始すると「床暖房」が停止する場合は、「同時運転」の設定確認をお買い求めの販売店に依頼してください。
	床から水の流れる音をする		●循環水が充分入っていますか。 35ページ
	停止中に室外ユニットが運転する (ポンプが作動する)		●タイマーをセットしていませんか。 ●凍結予防のため、循環水を温めて循環させることがあります。 ●循環水回路の空気抜きや水あか防止のため、循環水を循環させることがあります。
	運転をしていないエリアの床暖房 パネルが暖まる		●凍結予防や循環水回路の空気抜きのため、循環水を温めて循環させることがあります。
室外ユニット	室外ユニットから水や湯気が出る		●「暖房」「床暖房」中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。
	運転停止中に室外ユニットのファン が回る		●運転を停止した直後は製品保護のため、室外ユニットのファンが回ることがあります。

故障かな？と思ったら

こんなときは		確認してください
エアコン用リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	●リモコンを室内ユニットの受信部に向けていますか。 リモコンを受信部に向けていないと、受信できる距離が短くなります。 ●乾電池が消耗している可能性があります。 「リモコンに乾電池を入れる」に従い、2本同時に同じ種類の新品と交換してください。 12ページ ●電子式点灯方式の蛍光灯(インバータ蛍光灯など)・液晶テレビ・プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくいことがあります。 お買い求めの販売店にご相談ください。 ●テレビやビデオなど他の機器に使用しているリモコンから同時に信号を発信しているときは、エアコンのリモコン信号を受信できなくなることがあります。 〔リモコンラック(小物入れ)に他の機器のリモコンを収納している場合、つめすぎやリモコンラックの縁でスイッチが押されていることがあります。〕 ●受信部に直射日光があたると作動しにくくなることがあります。 ●リモコン送信部に直射日光があたると、室内ユニットが受信できないことがあります。
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる	●乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●乾電池が消耗している可能性があります。 「リモコンに乾電池を入れる」に従い、2本同時に同じ種類の新品と交換してください。 12ページ
	2台のエアコンが同時に作動する	●同時に作動させたくないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	風量が切換わらない	●「除湿」「暖房」時は切換わらないことがあります。
	現在時刻が消えている 設定したタイマー時刻が違う時刻になっている	●乾電池をリモコンから取出すと、現在時刻やタイマー時刻がお買い求め時の状態に戻ります。
床暖房用リモコン(※)	リモコンの操作ができない	●チャイルドロックをセットしていませんか。
	リモコンに何も表示しない 運転入/切スイッチが「入」にならない	●ヘッダーボックスのブレーカが「入」になっていますか。 ●ヘッダーボックスの電源プラグが差し込まれていますか。
	運転入/切スイッチを一度「切」にしてから再度すぐに「入」にしても運転しない	●ユニットを保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、機器は運転しません。
	運転入/切スイッチとゾーン運転スイッチが「切」になる	●エアコン運転を開始しませんでしたか。
	タイマーの設定ができない	●現在時刻を設定していますか。停電したとき、ヘッダーボックスの電源プラグを抜いたときやブレーカを「切」にしたときは、現在時刻が合っていることを確認してください。
	まいにちタイマーが解除された	●24時間以上停電した場合は、「まいにちタイマー」が解除されることがあります。
	表示部が消灯している	●何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。
	表示部の色が変わる	●正面以外から見ると表示色が変わって見えることがあります。 また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
	表示部の切換わりが遅い	●気温が下がると表示の切換わりが遅くなることがあります。
	時刻が消灯している	●現在時刻を設定してください。
	「LL」・「EL」表示が出ている	●室外ユニットや配管の接続部などから水漏れしていないことを確認し、「循環水の補給」に従って循環水を補給してください。 36ページ

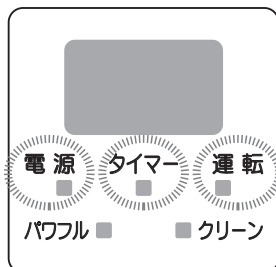
※床暖房リモコンについては、床暖房用リモコンに付属の取扱説明書を参照してください。

エアコンのランプが点滅したとき

異常・故障の場合は運転を停止し、表示部のランプが点滅(※)してお知らせします。

※「電源」「タイマー」「運転」の各ランプの点滅・点灯・消灯の組み合わせにより、異常・故障の原因を判断します。

室内ユニット表示部



●「電源」「タイマー」「運転」のランプが点滅したときは、以下の処置を行ってください。

表示部のランプが点滅

床暖房リモコンに「LL」または「EL」が表示されている。

はい

いいえ

「循環水の補給」を行う。 **36ページ**

電源プラグを抜く。

●エアフィルタが汚れている場合は掃除する。 **32・33ページ**

●室内ユニットと室外ユニットの吹出口がふさがれている場合は、ふさいでいる物を取除く。

●室外ユニットのアルミフィンに葉や紙などがつまっている場合は取除く。

3分以上経過したら、電源プラグを差し込み運転させる

再度、表示部のランプが点滅

はい

いいえ

点検・修理が必要です

- お買い求めの販売店に連絡してください。
ランプの状態および床暖房リモコンにエラーコードが出ている場合は、その内容を伝えてください。
- 連絡後、電源プラグを抜くか、ブレーカを「切」にしてください。

通常通り使用できます

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

- 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務づけられた以下の内容を室内ユニットの下面に表示しています。



【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

[]に製造年を表示しています。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無料保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件

JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による。

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル
		冷房：6月2日から9月21日までの112日間 暖房：10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
		暖房：7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

形名			RAY-4042X RAY-4042XE1		
室内・室外の組み合わせ			RCY-4042X	AEY-4042X AEY-4042XE1	
種類			冷房・暖房兼用セパレート形		
電源			単相200V 50/60Hz		
エアコン	冷房	定格冷房能力 (kW)	4.0(0.7～4.5)		
		定格冷房消費電力 (W)	965(200～1,580)		
		運転電流 (A)	4.9		
		騒音 (dB)	49	47	
		エネルギー消費効率		4.15	
		面積のめやす (m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	28	
	木造南向き和室		18		
	暖房	定格暖房標準能力 (kW)	6.0(0.6～8.3)		
		定格暖房低温能力 (kW)	6.0		
		定格暖房標準消費電力 (W)	1,615(185～2,690)		
		定格暖房低温消費電力 (W)	2,380		
		運転電流 (A)	8.3		
		騒音 (dB)	47	47	
		エネルギー消費効率		3.72	
		面積のめやす (m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	27	
木造南向き和室	22				
冷暖平均エネルギー消費効率		3.94			
床暖房	加熱運転	定格加熱能力 (※1)(※3) (kW)	6.3		
		定格消費電力 (※1)(※3) (W)	1,710		
		運転電流 (※1) (A)	8.7		
		騒音 (dB)	—	47	
		安定時加熱能力 (※2)(※3) (kW)	2.1		
		安定時消費電力 (※2)(※3) (W)	530		
		安定時エネルギー消費効率 (※2)	3.96		
	循環水回路		開放式		
	循環水 (水道水または不凍液)	機器内水量 (L)	3.2		
		最大システム保有水量 (L)	49		
	ポンプ水量 (L/min)		2～15		
	循環水配管接続径	往き	R3/4(20A)		
戻り		R3/4(20A)			
始動電流 (A)		8.7			
最大電流 (A)		13.4			
冷媒配管	最大長さ (m)	15			
	最大高低差 (m)	10			
温水配管	最大高低差 (m)	上方：6.3 下方4.0			
総質量 (kg)		10	51		
外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm)		295×799×240	675×825×300		
付属品		エアコン用リモコン、単4形乾電池(2本)、リモコンホルダー、配線カバー 空気清浄フィルタ、ドレンエルボ、防振ゴム、取扱説明書、据付工事説明書、保証書			

- 冷暖房面積のめやすは家庭用品品質表示法に基づいて算出した数値です。
 - 騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した風量[強]運転時の数値です。
実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
 - 「エネルギー消費効率」の成績係数(COP)は消費電力1キロワットあたりの冷房能力、暖房能力、安定時加熱能力を表したものです。
 - 運転していないときでもマイコンをはたらかせるため、約5ワットの電力を消費します。
- ※1：外気温7℃(乾球)、6℃(湿球)、循環水戻り25℃、循環水往き40℃、水道水使用時の値です。(JRA 4071に準拠)
※2：外気温7℃(乾球)、6℃(湿球)、循環水戻り30℃、循環水往き35℃、水道水使用時の値です。(JRA 4071に準拠)
※3：不凍液を使用した場合には、能力は3%低下し、消費電力は3%増加します。

■床暖房用リモコンの温度調節範囲

CMR-2611、CMR-2630、CMR-2630S	通常温度：16~50℃ セーブ温度：15~49℃
CMR-2614	16~50℃



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

●この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、認識していただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロン類の回収が必要です。廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がされます。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要ときに

アフターサービス

修理を依頼するとき

- 「故障かな？と思ったら」**38～41ページ**をもう一度確認していただき、直らないときは、

まずは買い求めの販売店にご連絡ください。

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料＋②部品代＋③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

お買い上げ日	年 月 日
販売店名	電話番号

品名	温水熱源機付エアコン
形名	RAY- (室内ユニットの下面、室外ユニットの外装に記載) されています。 10ページ
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

※お買い上げ時に  の欄に必要事項をご記入ください。

保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。
正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間経過後の修理についても、買い求めの販売店にご連絡ください。

転居または機器を移設するとき

- 増改築、引越しなどで機器を取りはずしたり、再設置する場合は専門の技術が必要になりますので、買い求めの販売店にご相談ください。この場合の取りはずし、設置は保証期間内でも費用がかかります。

廃棄するとき

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化などの料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般のお客様から
のお問い合わせは、
フリーダイヤルへ

 **0120-925-339**
携帯電話からは **0570-666-339**
(通話料金がかかります)

お客様から取得いたしました個人情報
は、お客様へのお問い合わせ対応を
目的として利用し、適切に管理します。
修理業務等を委託する場合や正当な理
由がある場合を除き、第三者に開示・
提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関する
お問い合わせ

24時間365日受付

商品に関する
お問い合わせ

平日 8:10～18:00
土日祝 8:10～17:00

愛情点検



こんな症状は
ありませんか

- ブレーカがたびたび落ちる。
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 配管接続部から循環水が漏れる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、運転を停止
して電源プラグを抜き、買い求め
の販売店に点検・修理を依頼し
てください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所

CHOFU

本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1